

第24回 第2章 現代の経済

第2節 現代経済のしくみ

講師

升野伸子

財政のしくみと機能

学習のねらい

政府の経済活動のことを財政といいます。政府は経済活動がうまく回っていくための活動をしています。例えば、市場のしくみでは供給できない財やサービスを提供したり、市場経済の欠点を補ったりしています。政府の活動の元手となるのは、税金ですが、近年は歳出が歳入を上回り、政府の借金である国債を発行し続けてきました。この借金の累積は、国と地方公共団体を合わせて1000兆円を超えて大きな課題となっています。

調べておこう
覚えておこう

国債／公共財／歳出／小さな政府／歳入／
税金／大きな政府／資源配分の調整／
景気の安定化／累進課税制度／所得の再分配

※下記の空欄 _____ を「調べてみよう 覚えておこう」の語句で完成させましょう。

POINT 1

もしも政府がなかったら？

- どの国にも政府があり、政府はさまざまな活動をしていて、政府の経済活動のことを財政といいます。政府の支出のことを① _____、政府の収入のことを② _____ といいます。歳入の中心は、家計や企業が納める③ _____ です。
- 政府がなければ、学校や、警察・消防などの公共サービスを行うことができません。税金は、社会を維持していくための会費のようなものなのです。
- 税金が高ければ、受けられるサービスも向上しますし、税金が低ければ、受けられるサービスも低下します。前者を④ _____ と呼び、後者を⑤ _____ と呼ぶこともあります。

POINT 2

財政の機能

- 財政には3つの役割があります。1つ目は、⑥ _____ で、これは警察・消防・道路などの公共的な財やサービスを提供することです。これらのものは、「代金を受け取る方法」ではうまく供給できないので、政府が供給するしくみをとっています。このような財を、⑦ _____ といいます。
- 2つ目は、一度分配された所得を、分配し直すという、⑧ _____ です。極端な貧富の差をなくすことや、人間らしい最低限度の生活が行えるようにすることを目的としています。そのために、所得税のしくみは、所得が多い人ほど、より高い税金を負担してもらう、

⑨ がとられています。

- 3つ目は、⑩ です。景気がいいときには景気が過熱しないように、公共事業費を抑えたり、増税したりします。一方、景気が悪いときには、公共事業を増やしたり、減税したりします。
- ほかに政府は、経済活動や社会生活に必要なルールを定めたり、ルールを守ってもらう活動を行っています。政府は市場の失敗を補って、人々が安心して生活できるための役割を果たしているのです。

POINT 3

1000兆円の借金

- 国や地方公共団体の借金を合計すると、2016年度末で、およそ1056兆円となります。バブル経済が崩壊した後、長い不景気の間にしてしまった借金が積み重なって、このような金額となってしまいました。
- 国や地方公共団体の借金のことを、公債といいます。また国の借金のことを、⑪ といい、地方公共団体の借金のことを、地方債といいます。国や地方公共団体が借金をしてしまうと、返済は将来の税金で行います。つまり今の若い世代の人たちの負担になるのです。
- 少子高齢社会の日本では、働き手となる世代が減っていくのに、社会保障の受け手となる高齢者が増えているのが現状です。歳出の削減と、歳入の増加や増税について、真剣に議論をしていく必要があります。

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

答え
 ①歳入 ②歳入 ③税金 ④大きな政府 ⑤小さな政府 ⑥資源配分の調整 ⑦公共財
 ⑧所得の再分配 ⑨累進課税制度 ⑩景気の安定化 ⑪国債